

令和 5 年

第 2 回（6 月）波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通 告 者	6 番 岡 村 達 馬 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 波佐見陶器まつりについて 今年の波佐見陶器まつりは24万人の来客を迎え、大盛況であった。 そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 近年、波佐見焼のデザインが若い世代に受け、購買層も増えている。 この傾向をどのようにとらえ、どのように生かさせていけると考えているのか。</p> <p>(2) 今回から嬉野方面へのシャトルバスが朝夕に運行された。新幹線客への配慮だと思うが、乗客数の実績はどうだったか。</p> <p>(3) 秋の陶器まつりやあちこち陶器まつりも波佐見町の風物詩として定着している。 今年も行われる予定があるのか。</p> <p>2. 令和3年農林災について 農林災における入札不落、未着工の現場がある。 そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 該当する被災地は何か所で進捗状況はどうか。 町単独事業などへの変更または再度査定を受ける予定なのか。また、今後の方針は決まっているのか。</p> <p>(2) 特に農業用ため池や用排水は稲作等に大きな影響を与える。 未着工現場へのこれからの対応と対策は。また、地元との調整は図られているのか。</p> <p>3. 「こども家庭庁」の発足について 町として「こども家庭庁」の掲げた目的と目標をどうとらえているのか、次のことを問う。</p> <p>(1) 新たに子供のために取り組めるようになった課題と対策はどのようなものがあるのか。</p> <p>(2) 「こども家庭庁」が出来た背景に「少子化」、「児童虐待」、「貧困問題」などが挙げられている。すでに取り組んでいる事案あるいは実施が難しい事案はあるのか。</p>		

質問の相手	町 長

通告順位	2	通告者	5番 田添有喜 議員
質問事項及び旨	<p>1. 道路環境の整備について</p> <p>誰もが安心して生活できるまちづくりを考えると、高齢化が進む中、様々な課題が見えてくる。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 県道及び町道等において、支障木が多い。特に、町道において実態をどのように把握しているのか。</p> <p>(2) 支障木の対策について、今後どのような具体的な計画があるのか。</p> <p>2. 波佐見町総合計画について</p> <p>少子高齢化や人口減少は、これからのまちづくりに大きな影響を与えることが考えられる。町長は施政方針で令和8年度には来町者125万人を掲げているが、波佐見の将来像について長期的展望に立ち、まちづくりの構想について具現化を図る必要がある。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 「スポーツの町 波佐見」というキーワードは、今後のまちづくりには必要不可欠と考えるがどうか。今後のスポーツ振興の展望は。</p> <p>(2) 交流人口の拡大や移住定住の促進、及び町民の健康づくりを考えたとき、「総合運動公園施設の建設」が大きなカギになると思うが、建設の計画はないのか。</p> <p>3. 教育行政について</p> <p>学校現場における「働き方改革」は、今後の子育てに対して大きな影響を与え、子供たちも不安な状況におかれることが懸念される。特に、部活動の地域移行には多くの課題解決が必要との指摘がある。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 4月に「部活動の地域移行」についての検討委員会が開催されたと思うが、その内容は。</p> <p>(2) 地域における指導者確保について、具体的にどのように取り組むのか。</p> <p>(3) 誰もが参加できるための活動費の支援は、どのように考えているのか。</p>		

質問の相手	町長・教育長

通告順位	3	通告者	8番 城後光議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 波佐見陶器まつりの課題と対策について</p> <p>陶器まつりは、7日間の会期中24万人と多くの方が来場され、新型コロナウイルス感染症対策のための行動制限緩和により、会場内でも活気とにぎわいが戻ってきた。</p> <p>同時に、来場者の主な来町手段であるマイカーにより、4月30日に大渋滞が発生し、町民の日常生活に影響を与えた。</p> <p>町内最大の行事における課題を解消し、観光客満足度を高めるために、次のことを問う。</p> <p>(1) まつり期間中の渋滞発生状況と、その影響及び原因をどう分析しているか。 (2) 公共及び私設駐車場の収容台数及び利用状況を把握しているか。 (3) 本会場以外の来町者の目的地は、主にどのようなものがあるか。 (4) 子供連れの来場者が目立ったが、来場者の傾向はどう変化しているか。 (5) 5月1日、2日と小中学校が休校になったが、その影響と今後の方針は。</p> <p>2. 子育て支援環境の改善について</p> <p>町長は就任にあたり、子育て世代の人たちが住みたくなる町でないと活気がなくなるとして、「子育て支援の充実」を施策の柱に据えられている。今年度は公園遊具の更新や学校給食費の無償化拡充など、多くの予算が充てられている。加えて、自治体DXの取組も積極的に進められている。</p> <p>子育て世代の負担を少しでも軽減することを目的とし、次のことを問う。</p> <p>(1) 子育て世代にとって、経済面以外にどのような負担が大きいと分析しているか。 (2) コロナ禍で成人向け予防接種、検診の仕組みは変わっている。子供対象の実施状況は。 (3) 鴻ノ巣公園遊具の更新にあたって、利用者の意見聴取をどう行う考えか。 (4) 学校給食費の徴収方法に対して過去に問題提起がなされたが、その後の検討状況は。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	4	通告者	9番 横山聖代 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 波佐見町選挙の投票率について</p> <p>選挙の投票率は、全国的にも低下の一途をたどり、本町でも例外ではない。低年齢層のみならず、40代、30代の投票率の低下も顕著となっている。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 現状をどのように認識しているか。</p> <p>(2) 投票率向上のため、期日前投票所を増やす考えはないか。</p> <p>(3) 小中学校での選挙・政治教育、将来の有権者である子供たちの意識の醸成の取組はどうか。</p> <p>(4) センキョ割やポイ活選挙の導入の考えはないか。</p> <p>2. 本が身近にある暮らし、行きたくなる図書館づくりについて</p> <p>図書館は、教育基本法及び社会教育法等で社会教育施設に位置づけられ、地域の情報、文化・教育の重要な拠点、言わば地域の知の拠点とも表現される。</p> <p>波佐見町の知の拠点となる図書館が果たすべき役割やあるべき姿について、次のことを問う。</p> <p>(1) 社会教育的見地からどうか。</p> <p>(2) 妊産婦や乳幼児の居場所としての養育の見地からどうか。</p> <p>(3) まちづくりとしての総合的見地からどうか。</p> <p>(4) 新庁舎建設後、教育委員会が新庁舎に移転することに伴い、現教育委員会執務室を、図書館として拡充をする考えはないか。</p>		

質問の相手	町 長・選挙管理委員会委員長・教育長

通告順位	5	通告者	2番 濱本秋人 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 空き家対策について</p> <p>町内には約200戸の空き家がある。 そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 約200戸の空き家のうち、いくらか町が取得し所有出来ないか。 (2) 町の貸家として格安で提供出来ないか。</p> <p>2. 波佐見ケーブルテレビの利用拡大について</p> <p>現在の加入者は、全戸数の半数となる約2,400戸である。 そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 町内の各種イベントや議会定例会等の模様を、広く町民に周知するためにもケーブルテレビの利用拡大は、必要不可欠と思うがどうか。 (2) 多くの町民が利用視聴できるよう、加入工事金の助成は考えられないか。</p> <p>3. 西の原地区の駐車場整備について</p> <p>西の原地区には多くの観光客が訪れている。 そこで、次のことを問う。</p> <p>観光客が駐車する用地が舗装整備されていない。早急な対応が必要と考える整備計画はないか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	6	通告者	11番 北村清美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 波佐見町消防団と災害対策について</p> <p>(1) 団員不足による運営への影響はないのか。また今後どう対処するのか。</p> <p>(2) 自衛消防団の設置状況はどうか。</p> <p>(3) 避難所（体育館・体育センター・農村改善センター）としての設備等の整備状況は。また今後の対策は。</p> <p>2. 第6次波佐見町総合計画について</p> <p>総合計画では、5つの基本目標が設定され、その中に「協働による地域のつながりを活かすまちづくり」がある。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 特に困難なまちづくりだと考えるが、どう進めるのか。</p> <p>(2) 20年後、自治体定員も充足率65%になると聞く。</p> <p>専門家の知識と知恵が特に必須で、町民と行政の連携が待ったなしの状況が長期間続くことが予想される。</p> <p>当然、今までの慣習や習慣を変えないといけず、官民合わせたプロジェクトチームをつくるべきと考えるがどうか。</p>		

質問の相手	町 長

通告順位	7	通告者	13番 尾上和孝 議員
質問事項及び旨	<p>1. 医療用ウィッグ購入の助成について</p> <p>日本対がん協会の統計によると、2021年にがんで死亡した人は381,505人（男性222,467人、女性159,038人）で、死亡総数の26.5%を占め、1981年から41年間連続で死因のトップである。</p> <p>2019年調べのがんの部位別では、男性は前立腺がん、女性は乳がんが最も多いとされている。平成29年3月議会において、医療用ウィッグ購入助成金について質問した折には「他団体の状況を調査し検討したい」とのことだったが、どのような調査検討を行い、現在の進捗状況はどうか。</p> <p>2. 波佐見町消防団の運営と報酬について</p> <p>団員の報酬については見直しがあったが、団長などの役員に関しては保留となっている。分団への運営補助金などを含めた今後の考えは。</p> <p>3. 波佐見町で計画中のキャンプ施設の進捗について</p> <p>鴻ノ巣公園にキャンプ場の計画があるが進んでいない。なぜ遅れているのか。</p>		

質問の相手	町 長

通告順位	8	通告者	12番 脇坂正孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 佐世保市との連携事業について</p> <p>本町は、佐世保市と「西九州させぼ広域都市圏連携協約書」を平成31年1月に締結し、同年4月1日から施行している。</p> <p>取り組んで4年が経過したが、協約した事業の成果や課題等について、次のことを問う。</p> <p>(1) 当初、17の事業で出発したが、現状はどうか。</p> <p>(2) 事業の進捗状況は全体的にどうか。</p> <p>(3) 成果と課題はどうか。</p> <p>(4) 今後、解除する事業はあるのか。</p> <p>(5) 今後、新たに参画する事業はあるのか。</p> <p>2. 副町長の選任について</p> <p>新町長就任以来9ヶ月目を迎えた。しかし、まだ副町長は不在のままである。一日も早い選任を望むが、選任時期等について次のことを問う。</p> <p>(1) 副町長不在による町政への影響はないのか。</p> <p>(2) 副町長選任の遅延は、なぜなのか。</p> <p>(3) 選任の時期はいつ頃か。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	9	通告者	3番 澤田昭則 議員		
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 第6次波佐見町総合計画 前期基本計画（第11次）について</p> <p>令和5年度から10年間の計画として、これまでの取組の成果と課題を踏まえ、町民の暮らしを持続可能な形で支える指針として本計画が策定された。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 都市公園の有効活用を推進されるが、やきもの公園芝生広場を屋根付の多目的広場として、陶器まつり等の各種イベント時における町民や観光客の日除け雨除けなどにも利用できる憩いの場として整備は出来ないか。</p> <p>(2) 町営住宅小石原団地の計画的な建替えは、どのような計画で進められるのか。</p> <p>(3) 有償ボランティア実施団体の育成及び生活支援体制の推進と構築は、どのように取り組まれるのか。</p> <p>(4) 西九州新幹線が開通したことに伴い、本町でも通勤通学等における利用の拡大となっている。</p> <p>定期券を購入する利用者に対して何らかの助成は出来ないか。</p> <p>(5) 令和4年度に物価高騰対策による経済的負担の軽減支援の一環として執行された、「学生等臨時応援商品券支給事業」は今年度、どのような計画の予定か。</p> <p>2. 波佐見陶器まつりについて</p> <p>今年のゴールデンウィークの来訪者数を示す「おでかけ指数」によると、本町は、九州・沖縄・山口の市区町村中「波佐見陶器まつり」が寄与し、2年連続トップとなった。</p> <p>期間中の4月30日においては、交通渋滞や駐車場の満車、またはシャトルバスが運行出来ないなど多くの来場者に影響を及ぼした。</p> <p>駐車場不足の対策として、総合文化会館の駐車場を解放出来ないか。また渋滞の影響によりシャトルバスが遅れた場合に、乗降場所付近に子供向けの遊具等を一時的に設置出来ないか。</p>				

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	10	通告者	4番 岡村真由美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>1. 「不適切な保育」の防止について</p> <p>(1) 5月12日、全国の自治体と保育施設を対象とした実態調査の結果が公表された。 本町もこの調査に回答したか。</p> <p>(2) 「不適切な保育」が生じる要因をどうとらえているか。</p> <p>(3) 保育施設の運営に対する指導・監督の責任をどう考えているか。</p> <p>(4) 「子ども・健康保険課」について、改編の予定はあるか。</p> <p>2. 波佐見高校の支援について</p> <p>(1) 支援事業の実績と成果は。また今後の課題は（学科別に）。</p> <p>(2) 野球部の「未来寮」の運営の実態は。</p> <p>(3) 新設された「泉寮」の位置づけは。</p> <p>(4) 2つの寮の運営に対する指導、監督の責任をどう考えているか。</p> <p>(5) 美術・工芸科支援の一環として、近隣市町の子供を対象とした「展覧会」等を町が主催することはできないか。</p> <p>3. 波佐見ケーブルテレビの加入促進について</p> <p>(1) 野々川郷の全世帯にケーブルテレビが整備されて以来、加入件数の伸びは。</p> <p>(2) 波佐見ケーブルテレビの果たしている役割をどうとらえているか。</p> <p>(3) 加入を進めるうえでの課題は。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長